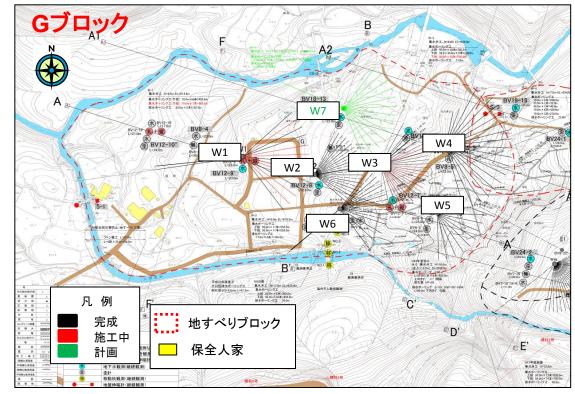
# 鳴の谷地 土砂災害対策事業(地すべり)

#### 位置図 ブロック名 事業年度 本工衆校 航空写真 Aブロック(災関) ・集水井工14基 H1,4,5 ·水路工(1,340m) (概成) Bブロック(災関) •集水井工4基 【事業中】 H1~H5 ·床固工6基 (概成) ·水路工(250m) Eブロック(概成) H6~H15 •集水井工8基 ·水路工(650m) Fブロック(災関)(概成) ·法枠工(4,983㎡) Gブロック(事業中) H16~ •集水井工7基 ·水路工(840m) 置驅地域 凡例 事業箇所 地すべり防止区域 上山市小倉地内 地すべりブロック 事業概要:集水井工 32基 (概成) ➡ 地すべり移動方向 水路工 3080m (概成) 被害想定図 蔵王温泉スキー場 至 山形市 大森ゲレンデ 鴫の谷地 地すべり防止区域 平成 6 年 2 月 4 日 建設省告示 第 194 号 酢川砂防指定区域 昭和2年7月4日 屬定應面 ,由。上〉形入了。市 土砂ダム決壊による下 蔵王温泉 地すべり活動による 流の氾濫被害 直接被害 (主) 山形永野線 人家:64戸 人家: 42戸 小倉地すべり防止区域 昭和45年10月8日 建設省告示 第 1486 号

### 平面図



## 被害状況



### 整備状況



集水井工完成写真(井戸内部の状況)



水路工完成写真(地表水を排除)